

令和7年9月11日

令和7年度 第1回 地域連携推進会議（議事録）

榎本	西川	濱川	福田	吉中	岩根
				欠席	

◆日時：令和7年9月11日（木）10：00～ 旧第2作業所

◆出席者：

- ・女性グループホームご利用者（保護者） 榎本様
- ・男性グループホームご利用者（保護者） 福田様
- ・生活介護 第2作業所ご利用者（保護者） 濱川様
- ・生活介護 第1作業所ご利用者（保護者兼障害福祉事業従事者） 西川様

◆欠席者：

- ・金澤自治会 吉中様（議会会期中の為に欠席）
※資料配布と会議録にて追認いただきます。

1) 冒頭開催の挨拶（岩根）

2) グループホームの事業概要紹介

別紙（ご紹介資料）

3) 地域連携の必要性と課題

田原本町ハザードMAPとBCPについて、体制、考え方、備蓄などを別紙にて説明
グループホームに期待する役割（災害時の協力、地域参加など）として、まず、災害時に地域への協力拠点としての役割が担えるのではないか。

- ・ 一時避難場所の提供：地域住民が一時避難できるスペースの提供
- ・ 近隣の高齢者や障害者などの避難が困難な人への支援
- ・ 水・食料・衛生用品など、桜桃会の備蓄品を提供する事が可能
- ・ 各所（第2作業所、旧第2作業所、各グループホーム）に設置している災害時優先電話と各所のWiFi環境の提供が可能

地域活動への参加・交流の促進としては、以下の活動を取組んで行きたいと思います。

- ・ 地域活動への参加：夏行事、防災訓練、地域清掃活動など
- ・ ふれあいセンター喫茶コーナー（水、木の12：30～15：30 保護者の方の協力で運営を行っています）
- ・ ふれあいセンターでの定期授産品販売、桜桃会マルシェの開催

課題 住民の懸念事項（騒音、緊急対応、地域行事への参加など）

懸念点	背景・理由	対応方法
騒音が心配	入居者の声や送迎車の出入りなど	・日中活動、送迎時間の配慮（基本平日の朝夕、休日昼間帯）
緊急時の対応は	火災・地震・急病などの際に地域に影響があるのでは	・緊急時の対応マニュアルの整備 ・消防・医療機関との連携 ※救急隊へは利用者情報カードを整備済（持病、服薬情報） ・防災訓練の実施（消化訓練）
地域行事への参加	地域とのつながりを重視したい	・可能な範囲で参加を検討 ・施設内イベント（マルシェなど）
入居者の安全管理	徘徊や事故などへの不安	・職員による見守り体制の強化 ・ <u>地域への情報共有と協力体制構築</u>
交通量や駐車スペースの問題	送迎車や来訪者による混雑	・駐車場の整備と誘導体制 ・交通量の少ない時間帯での運用

4) 防災・災害対応の協力体制構築

基本動作は BCP 対策マニュアル「なら桜桃会 重要継続業務基本計画書」による。

- ・入居者が避難をする事への困難性と支援の必要性（※一般の避難所を利用する事が難しい）から、第2作業所への避難（田原本町障害者指定避難所）、もしくは、グループホームでの在宅避難で対応したい。
- ・グループホームは、特定防火設備であり、消火器、スプリンクラーを設置済、但し、男性グループホームは2階建て建物の為に、火災時の避難方法を模索中。〔2階ベランダより梯子での昇降が可能か、又は、送迎車（セシナ）の天井への飛び移りが可能か。〕
- ・水害時の避難支援体制（避難誘導、受入れ可能施設等）
男性、女性 GH 共に、ハザードマップでは浸水想定0.5m未満の区域で、建屋への浸水は無いと考えています。

5) 意見交換

- ・年2回実施をしているグループホーム防災訓練を水消火器での消火訓練だけではなく、是非、避難訓練を行って欲しい。（濱川氏）
※平日の作業所行事として行っている為に消火訓練のみでしたが、防火管理者の藤本と調整をし、避難訓練を実施する方向で検討します。（岩根）
- ・男性グループホームの居室が全て2階にあり、1階から出火した際の避難方法が現在では、階段昇降以外に方法が無い。
 - ・送迎車（セシナ）の天井への飛び移り
 - ・避難梯子を利用した昇降

等が考えられるが、怪我のリスクと利用者さんの特性上から難しい部分があります。
2階のベランダから安全に避難できる方法を再度検討します。(岩根)

- 推進会議メンバーの方のグループホームの見学は、ご連絡を頂ければ、何時でも構いませんので、宜しくお願い致します。(岩根)

以 上